

米澤 和彦(よねざわ かずひこ)教授 略歴

1943年12月3日生まれ 熊本県出身

学 歴

1970年3月 九州大学大学院文学研究科社会学専攻修士課程修了  
1991年2月 文学博士(九州大学)

職 歴

1976年4月 九州大学文学部助手  
1978年4月 熊本商大・短大講師  
1981年4月 熊本女子大学生生活科学部助教授  
1989年8月 同 教授  
1994年4月 熊本県立大学総合管理学部教授  
1994年9月 熊本県立大学総合管理学部長(1996年3月まで)  
2006年4月 熊本県立大学長(2010年3月まで)

主な研究業績

(1) 著 書

1. 『「こうのとりのゆりかご」を見つめて』(共著) 熊日新書、2009/8、pp.11-36.
2. 『新千年紀のパラダイム』(共著) 九州大学出版会、2004/4、pp.73-89.
3. 『地域社会学の現在』(共著) ミネルヴァ書房、2002/7、pp.238-251.
4. Max Weber und das moderne Japan, Vandenhoeck & Ruprecht 1999/12 pp.312-326. (共著)
5. 『ドイツ社会学史研究』(単著) 恒星社厚生閣、1991/11、A5版310頁.

(2) 論文

1. 「女性の地域間移動とその方向性」『アドミニストレーション』第13巻3-4合併号、2007/3、pp. 5-18.
2. 「マックス・ヴェーバーにおける「科学」と「政治」」『アドミニストレーション』第12巻3-4合併号、2006/3、pp. 131-146.
3. 「第三セクターに関する一試論」『アドミニストレーション』第9巻3-4合併号、2003/2、pp. 47-60.
4. 「マックス・ヴェーバーと近代資本主義の成立」『アドミニストレーション』第8巻1-2合併号、2001/9、pp. 37-50
5. 「農村集落変動論序説」『社分分析』第26号、1999/3、pp. 61-74.

(3) 翻訳

1. W. モムゼン、鈴木・米沢・嘉目監訳『マックス・ヴェーバとその同時代人群像』ミネルヴァ書房、1994/9（第4章 pp. 92-108 第7章 pp. 137-155）
2. W. モムゼン、中村・米沢・嘉目訳『マックス・ヴェーバー』（新装版）未来社、1994/6、（第1章 pp. 24-55 第3章 pp. 108-143）
3. W. シュルプター、米沢・嘉目訳『現世支配の合理主義』未来社、1984/4.

学会での活動状況

日本社会学会（専門委員1991年～1994年）

大学評価・学位授与機構（評価専門委員2002年8月～2004年7月）

日本村落研究学会（理事2005年～2006年）

西日本社会学会（編集委員2002年～2006年）

公立大学協会理事（2007年5月～2009年4月）

社会での活動状況

水俣・芦北振興財団理事

くまもと犯罪の起きにくいまちづくり県民会議副会長

九州農政局入札監視委員会委員

国土交通省菊池川流域懇話会委員長

熊本県私立学校審議会委員

玉名市情報公開等審議会委員長

熊本都市圏および政令指定都市研究会委員

くまもと子育て・子育て応援大作戦推進協議会委員

くまもとの夢4カ年戦略会議推進委員会委員長 他